

ご協力ください「車いす購入・修繕協力金」の募集

多治見市社会福祉協議会では、病気やケガ、旅行や通院、地域の行事の参加など一時的に車いすが必要な方へ最大2か月無料で貸し出しています。

現在、車いすの購入、修理及びメンテナンスの費用として、下記の車いす貸出施設に募金箱を設置し、「車いす購入・修繕協力金」を募集しています。ご協力をよろしくお願いいたします。



募金箱設置場所と車いす貸出施設

総合福祉センター・サンホーム滝呂
・ふれあいセンター姫・かさほら福祉センター



音訳ボランティア「多治見アイ・パートナーの会」 緑綬褒章 受章

視覚障がい者に音訳活動をしているボランティアグループ「多治見アイ・パートナーの会」が、長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた方に授与される「緑綬褒章」を受章されました。

6月4日に、会員や視覚障がい者、関係者による受章の記念会が開催されました。記念会では、伝達式に出席した伊佐地様と有田様から感謝の言葉とエピソードを交えた当日の様子が紹介されました。

多治見アイ・パートナーの会

設立：昭和58年9月

活動内容：多治見市及び社協の広報紙の録音・発送、録音図書の作成
会員オリジナルの声のお便り「声のジャーナル」の録音・発送
研修会の実施、個別の勉強会
視覚障がい者との交流会を実施（年1回）
音訳講座・学校での音訳体験・「みんないっしょにふくしの日」など社協事業への協力



アイ・パートナーの会のみなさん

みんなで子育て、みんなで育つ

～ たじみのたからをまもる男性保育士 ～

多治見市社会福祉協議会 こども福祉課係長 赤坂 武

Vol.6

私は0歳児から2歳児までを対象とした若草保育園に所属しています。

園の周辺には緑が多く、散歩に適したコースがあります。また、屋内にも体を動かして遊ぶのに十分な広さと、お昼にはおいしい給食があります。子ども達と活発に過ごしたい私にとっても、恵まれた環境です。

子どもたちの成長に関わる仕事のため、気になることは周りの職員と意見交換し、研修等で学びを深めながら、子ども一人ひとりに合ったより良い保育を目指しています。

また、発達支援センターや児童センターでの職務経験も活かしながら、子どもの成長に携われる喜びや、やりがいを職員皆で感じている職場づくりにも努めていきたいと思っています。



子どもと一緒に遊ぶ様子

社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。これらの活動には皆様からお寄せいただく会費を活用しています。

※社会福祉法人＝社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。
公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。

社協たじみ

Facebook・
Instagramの案内

イベント情報など、福祉に関する身近な情報を配信



さんあいカフェ ご案内

たじみ 認知症 サロン

認知症の人や家族が気軽に外へ出て、出会い、話せる居場所。



<http://www.ob2.aitai.ne.jp/~yugaoka/kafe7.pdf>

